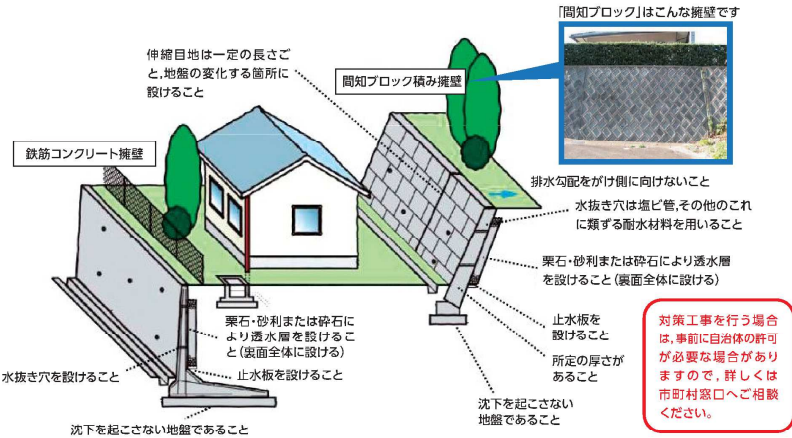


令和2年度は県内で土砂災害が91件発生しています

**土砂災害発生件数 91件**  
 (25市町村:がけ崩れ80件 土石流等11件)  
 【被害状況】  
 人的被害: 負傷者 1名  
 家屋被害: 全壊 15戸  
 半壊 6戸  
 一部損壊 17戸  
 ※近10年(422~R元)の  
 年平均土砂災害発生件数 88件/年



擁壁や石積みの状況に不安がある場合は、次のような擁壁を造り替えるなど対策を行いましょ



自然災害後に、「ずっとここに住んでいたけど、これほどまでの災害は初めてだった。」「まさか自分の身にふりかかるとは思ってもみなかった。」という声をよく聞きます。日頃の宅地点検により、ちょっとした気付きや、工夫により大災害を軽減することにつながるかもしれません。災害を警戒し、事前の対策に心がけて、少しでも災害の軽減を図りましょう。



大雨や大地震などの自然災害に対して



# 宅地 災害

に備えましょう



鹿児島県土木部建築課

写真出典:国土交通省HP

# 5月は「宅地防災月間」です

期間 5/1~5/31

- 梅雨や台風時の大雨によって、宅地災害が多発しています。
- お住まいになっている宅地の点検をしましょう。

家のまわりを定期的に点検しましょう！イラストのような場所があったら注意が必要です。



## 空洞ブロックの危険

右下に示す空洞ブロックは、積み上げて塀を造るものであり、本来、擁壁として使用するものではありません。土を留めているブロックは注意しましょう。

キケン



## 空の石積み？

石を積み重ねただけなど、コンクリートで一体化していないもので、高さのあるものは不安定になりやすく、変形が見られるものは特に注意が必要です。空石積みは原則として擁壁に使用できません。



雨水などを擁壁の裏面や斜面に流していませんか？

草木が生えず地面がむき出しになっているところがありますか？

がけの上に、ため池や水たまりはありませんか？

斜面から水がでているところはありませんか？

家の裏のがけは大丈夫かしら？

表面に崩れた跡がありませんか？または、崩れそうになっていませんか？

雨どいや側溝などが壊れていたり、詰まっていたりしていませんか？

宅地内に地割れ、陥没はありませんか？

## 排水施設・水抜きパイプの詰まりの危険

側溝や水抜きパイプの詰まりで、排水状況が悪いと、想定されていない大きな水圧が擁壁に生じ、擁壁の変形・崩壊の原因となります。

キケン



たまには家の前の擁壁を点検してみるかな。



擁壁に設置された水抜きパイプが草などで詰まっていますか？

擁壁に亀裂やふくらみ等の変形が生じていませんか？

地面が沈下していませんか？

具体的な点検方法は、下記の方法をご参照ください。

我が家の擁壁チェックシート

検索

わが家の宅地安全マニュアル

検索

お問い合わせ

鹿屋市 建設部 都市政策課  
TEL: 0994-31-1130